

い な づ ま

題 字 小 寺 寛 一

発行所 函館地方電気工事協同組合
編 集 総 務 部
住 所 函館市日乃出町7番22号
印刷所 龍文堂印刷株式会社



『ご安全に』

理事長 佐藤 征次

『いなづま』第一一八号発刊にあたり、一言御挨拶申し上げます。

平素、役員の方々をはじめ組合員の皆様方には組合事業及び運営に深いご理解と御協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

特に平成十七年に入り、三月より試験的に導入致しました施工証明書ですが、八月末迄の結果が北海道電力函館支店より報告があり、添付率が全道平均より若干下回っているのが現状です。

自社のお客様へのサービスと、将来の顧客とするためにも必要な事と思しますので、面倒でも御協力頂きたいようお願い申し上げます。

又、四月より施行されてます引込線工事代替施工制度につきましても、今現在大きな問題も発生しており、円滑に運営されております。

行事に関しては、去る七月十日(日)に開催された大レクリエーション大会もあいにくの雨でしたが、今迄で最高の参加人数でした。初めて参加された方の声を聞きましたら、「楽しく、内容も素晴らしかったので来年も是非参加したい」との事でした。

引き続き、八月二日の函館港祭り『ワッショイ』はこれまで『への参加は、今迄使っていた山車のキャラクターも古くなりましたので、今年度は、益々市民に喜ばれる新しい山車をと港祭り実行委員会がアイデアを募集した所、新幹線着工も決定しましたので新幹線の先頭車輛を製作し、組合員・家族・問屋の方々総勢一五〇名位にて市民の皆様披露させて頂きました。これら行事の段取り、実施につきましても特に青年部の方々の強力な支援のお陰と心より感謝申し上げます。

さて業務の件ですが、理事長就任の挨拶の中でも話

したと思いますが、各支部会議が開催されており、一度も出席されていない組合員が居ると各支部長より聞いております。

支部会議は組合員として重要な会議と認識して頂き、お忙しいとは存じますが出席して頂きたくお願い申し上げます。

他に内線工事会社説明会、無墜落昇降柱法訓練、安全大会等に関しまして是非、出席願います。

又、最近無断工事が数件発生し、この問題に大変苦慮しております。今後も当組合として無断工事絶無と無墜落昇降柱法、不安全行動、交通安全の徹底の徹底に務めて頂きたいと思ひます。

今年も九月中旬を迎え残り数ヶ月となりました。

我々、電気工事業界の現状は依然厳しいものがありますが、労働災害に充分気を付けられ、それぞれ自助努力で各企業のご繁栄に努めて頂きたいと思ひます。

役員会だより

第一回役員会

十七・四・二五

一、慶弔報告

榑深田電気代表者病氣入院

榑山山電気工業代表者ご母堂逝去

羽衣電気代表者病氣入院

榑ワタナベ電器代表者ご尊父逝去

二、貸付報告

四社一三〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 北海道電気工事業工業組合通常総代会の報告につ

いて

(2) 組合脱退申込みについて

◎(南)東興電気工業所Ⅱ承認(十七・三・三一)

◎函館北辰電気Ⅱ承認(十七・三・三一)

◎石川電気商会Ⅱ承認(十七・三・三一)
定期健康診断の実施結果について
渡島支庁による電気工事業法の立入検査結果について

(4) 主任電気工事士研修会の開催結果について

(5) 平成十七年度通常総代会について

(6) 平成十七年度事業報告、決算報告、剰余金処分案について

(7) 平成十七年度事業計画案、予算案について

(8) 平成十七年度役員報酬額、借入金の最高限度額、貸付金の最高限度額の決定について

(9) 組合加入規定の改訂について

(10) 中央会全国大会の参加要請に対する対応について

(11) 個人情報漏洩に関する報告体制の整備について

(12) 北電引込線工事士の認定講習、認定試験の結果について

(13) 内線工事会社研修会の開催結果について

(14) 北電・組合合同安全パトロールの実施結果について

(15) 北電関連工事業安全協議会函館配電部会の第一回安全表彰について

(16) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催について

(17) 事故防止の徹底について

(18) 引込線工事代替施工の暫定運用について

(19) 第三者損害賠償制度の加入状況について

(20) 緊急連絡体制の整備について

六、事業委員会事項

(1) 第三回役員会

一、慶弔報告

なし

二、貸付報告

三社一〇〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 平成十七年度通常総代会の開催結果について

(2) (社)函館国際コンベンション協会からの感謝状の授与について

(3) 組合加入規定の改訂について

(4) 役員報酬について

(5) 役員退職慰労金について

(6) 事務局職員の給与改定および夏期手当の支給について

(7) 第十三回大レクリエーションの実施について

(8) 中央会全国大会の参加者募集について

(9) 技術委員会事項

(10) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の実施結果について

三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 会計期末監査報告について

(2) 平成十七年度通常総代会について

(3) 平成十七年第十三回大レクリエーションについて

五、技術委員会事項

(1) 第一種電気工事士定期講習の開催結果について

(2) 函館工業高校電気科生徒のインターシップ現場実習受け入れ要論について

(3) 無墜落昇降柱法訓練の実施について

第三回役員会

一、慶弔報告

(南)安保電気工事代表者怪我入院

(南)原田電気商会代表者病氣入院

二、貸付報告

一社四〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

(1) 平成十七年度通常総代会の開催結果について

(2) (社)函館国際コンベンション協会からの感謝状の授与について

(3) 組合加入規定の改訂について

(4) 役員報酬について

(5) 役員退職慰労金について

(6) 事務局職員の給与改定および夏期手当の支給について

(7) 第十三回大レクリエーションの実施について

(8) 中央会全国大会の参加者募集について

(9) 技術委員会事項

(10) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の実施結果について

(11) 代替施工会社・被施工会社説明会の開催結果に

ついて

(12) 組合脱退申込みについて

◎(南)東興電気工業所Ⅱ承認(十七・三・三一)

◎函館北辰電気Ⅱ承認(十七・三・三一)

(13) 組合脱退申込みについて

◎(南)東興電気工業所Ⅱ承認(十七・三・三一)

◎函館北辰電気Ⅱ承認(十七・三・三一)

(14) 組合脱退申込みについて

- ついで
- (3) 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会の実施について
- (4) 安全大会の実施について
- 六、事業委員会事項
- (1) 函館港まつり「ワッショイはこだて」の参加について
- 第四回役員会
- 一、慶弔報告
- 十七・八・九
- 榊小林電機代表者ご母堂逝去
- 赤石電気代表者ご尊父逝去
- 二、貸付報告
- なし
- 三、各支部報告並びに提案事項
- 各支部それぞれ支部会議を開催
- 四、総務委員会事項
- (1) 第十三回大レクリエーションの実施結果について
- (2) 中央会全国大会の参加者決定について
- (3) 移動役員会の開催について
- (4) 組合定款の一部改定について
- 五、技術委員会事項
- (1) 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会の実施結果について
- (2) 安全大会の実施結果について
- (3) 函館工業高校電気科生徒のインターンシップ現場実習受け入れ結果について
- (4) 一級引込線工事士安全技能講習会の実施結果について
- (5) 二級引込線工事士安全技能講習会の実施結果について
- (6) 高圧ケーブル端末処理技術講習会の実施結果について
- (7) 高圧施工会社研修会の実施結果について
- (8) 北電・組合合同安全パトロールの実施について

- 六、事業委員会事項
- (1) 函館港まつり「ワッショイはこだて」の参加報告について

組 合 行 事

- 3月17日 エアー・ドウ開設記念式典に佐藤理事長出席（ホテル函館ロイヤル）
- 全日 検満業者打合せ会議
- 21日 いなづま編集会議
- 22日 主任電気工事士研修会（ロイヤル柏木一・九七名受講）
- 23日 正副理事長・総務・イルミネーション委員会合同会議
- 24日 道工業組合事務局長会議に佐藤事務局長出席（道電気会館）
- 26日 北支部懇親会（俺のみせ）
- 28日 商工会議所通常議員総会に佐藤理事長出席
- 全日 道新幹線建設関連函館地区協議会設立総会に佐藤理事長出席
- 4月4日 定期健康診断の実施（組合会議室Ⅱ二五七名受診）
- 5日 八雲支部総会（青森まかど温泉）
- 8日 赤川支部会議
- 12日 労働保険更新手続（組合会議室）
- 14日 中渡島支部会議
- 15日 正副理事長・総務委員会合同会議
- 21日 事業委員会
- 22日 青年部通常総会（ホテルテトラ）
- 23日 第一回役員会
- 25日 北電函館支店関連工事安全協議会配電部会に佐藤事務局長出席（北電函館支店）
- 26日 道工業組合道外役員研修会・役員会に佐藤理事長、酒井副理事長出席（名古屋市）
- 28日 第一種電気工事士定期講習（北洋ビルⅡ一

- 四〇名受講）
- 13日 中央支部会議
- 17日 会計期末監査
- 全日 東支部会議
- 18日 赤川支部会議
- 19日 道電気資材卸業協同組合三〇周年記念式典に佐藤理事長出席（ホテルポールスター札幌）
- 20日 中央会道南支部事務局長会運営委員会に佐藤事務局長出席（季よせ）
- 22日 中渡島支部総会、観桜会（花びしホテル）
- 23日 北支部会議
- 全日 技術委員会
- 25日 第二回役員会
- 全日 第五十七回通常総代会
- 全日 第一回北工連絡会
- 26日 中央会道南支部役員会、総会に佐藤理事長出席（ホテル函館ロイヤル）
- 30日 引込線工事代替施工制度説明会（組合会議室Ⅱ三十一名）
- 6月1日 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会（組合会議室Ⅱ二十四名受講）
- 3日 正副理事長・総務委員会合同会議
- 6日 商工懇話会「金融懇談会」に佐藤事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）
- 8日 函館港まつり「ワッショイはこだて」説明会に佐藤事務局長出席（サン・リフレ）
- 9日 組合港まつり実行委員会
- 21日 正副理事長・総務委員会合同会議
- 全日 第三回役員会
- 23日 二級引込線工事士安全技能講習（北電旧資材管理所跡地Ⅱ一九一名）
- 24日 中央会道南支部事務局長会総会に佐藤事務局長出席（五島軒駅前店）
- 全日 道工業組合理事会に佐藤理事長出席（道電気会館）

- 全日 中渡島支部会議
- 25日 中央支部会議・懇親会（稜雲亭）
- 28日 地域パートナーシップ推進会議に佐藤理事
長出席（函館工業高校）
- 全日 一級引込線工事士安全技能講習（北電旧資
材管理所跡地Ⅱ六十八名）
- 7月4日 道建設部・設備関係団体情報交換会に佐藤
理事長出席（道電気会館）
- 5日 技術・安全衛生委員会合同会議
- 全日 東支部会議
- 6日 道工業組合中間監査に酒井副理事長長出席
（道電気会館）
- 全日 函館工業高校インターンシップ安全講習
（組合会議室四〇名）
- 7月 函館工業高校インターンシップ現場実習
（十四事業所四〇名）
- 8日 建設業災害防止協議会函館支部理事会・総
会に平沼理事出席（建設業会館）
- 全日 第十三回大レクリエーション大会（グリー
ンピア大沼Ⅱ五一六名参加）
- 10日
- 12日 総務委員会
- 13日 技術委員会
- 全日 赤川支部会議
- 14日 函館港まつり「ワッショイはこだて」責任
者会議（サン・リフレ）
- 20日 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会
（組合会議室Ⅱ二十五名受講）
- 22日 道工業組合移動役員会に佐藤理事長、酒井
副理事長長出席（土別市）
- 25日 福島支部安全大会（北電福島営業所Ⅱ十九
名参加）
- 全日 福島支部二級引込線工事士安全技能講習
（北電福島営業所Ⅱ十四名参加）
- 27日 安全大会（組合会議室Ⅱ一三名参加）
- 28日 北海道電気安全大会に佐藤理事長出席（札幌
共済ホール）

- 29日 江差支部安全大会（北電江差営業所Ⅱ二十
七名参加）
- 全日 江差支部二級引込線工事士安全技能講習
（北電江差営業所Ⅱ二十三名参加）
- 全日 高圧ケーブル端末処理技術講習会（組合会
議室Ⅱ四十七名受講）
- 8月2日 函館港まつり「ワッショイはこだて」に参
加（十字街コースⅡ組合一四六名、渡島コ
ロニー三十二名計一六四名参加）
- 5日 高圧施工会社研修会（組合会議室Ⅱ三十二
名受講）
- 9日 第四回役員会
- 11日 検満業者打合せ会議
- 19日 道工業組合移動事務局長会議に佐藤事務局
長出席（滝川市）
- 23日 北電・組合合同安全パトロール
- 全日 八雲支部安全大会（北電八雲営業所Ⅱ三十
二名参加）
- 25日 道南高速交通ネットワーク推進連絡協議会
総会に佐藤理事長出席（サン・リフレ）
- 26日 中渡島支部会議
- 29日 道厚生年金基金代議員会に佐藤理事長出席
（道電気会館）

組合員の異動

住所の変更

(新)

(旧)

- 一、(松) 川村電気
松前町字豊岡二五三一二 松前町字建石四九一四〇
- 一、(南) 東陽電気工事
上磯町七重浜四一六一十二 上磯町久根別一三三一二五
- TEL 48-77717
- FAX 48-77727
- 代表者の変更

組合員の消息

(新)

(旧)

- 一、協信電気工業(株)函館支店(中央支部)
支店長 池田力也 小川陸男
- 一、(株)北弘電社函館支社(中央支部)
支社長 林 良三 清野 隆
- ◎ 脱退
- 一、(南) 東興電気工業所(北支部)
平成十七年三月三十一日
- 一、函館北辰電気(中央支部)
平成十七年三月三十一日
- 一、石川電気商会(中渡島支部)
平成十七年三月三十一日
- 一、(南) 水口電気工業所(八雲支部)
平成十七年三月三十一日

平成十七年

- 四月 八日 (株)ワタナベ電器代表者ご尊父渡邊
盛雄殿ご逝去
- 七月三十一日 (株)小林電機代表者ご母堂小林カツ
殿ご逝去
- 八月 六日 赤石電気代表者ご尊父赤石栄蔵殿
ご逝去
- 八月二六日 (南) 松浪電気商会代表者ご子息松波
康雄殿ご逝去

第五十七回通常総代会開催

平成十七年度通常総代会が五月二十五日（水）組合大会議室において総代定数七十六名中七十四名（うち委任状提出九名）が出席して開催された。

午後一時三十分開会宣言に次いで、佐藤理事長より『昨年の総代会で、理事長に就任してから一年が経ちますが、組合を取り巻く経済状況の厳しさが依然として続いています。平成十七年度予算では昨年同様の緊縮予算で取り組み、徹底した組合運営のスリム化と、将来に向けての改革に取り組みたい。組合員各位の一層の連帯と自助努力を求め、一層の協力を期待する。』旨の挨拶があった。

続いて議長の選出に移り、指名推薦により工藤裕子氏（柳工藤電気商会）が選出され議事の審議に入った。

第一号議案

平成十六年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書、及び剰余金処分（案）について承認を求める件

第二号議案

平成十七年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について承認を求める件

第三号議案

役員報酬の決定について

第四号議案

平成十七年度組合借入金の最高限度額の決定について

第五号議案

平成十七年度一組員に対する貸付金（債務の保証を含む）の最高限度額決定について

以上の案件のうち第一号議案から第五号議案まで全て満場一致の賛成により原案通り決定し、午後二時四十五分議長は総代会の閉会を宣言した。



組合支部だより

福島支部ボランティア活動の実施

福島支部では、支部活動の一環として、四月十四日に知内町湯の里の高齢者宅など約三〇戸に対し、電気設備の無料点検を実施致しました。

ボランティア活動は今年で四回目となり、今回は知内町社会福祉協議会からの要請を受け、当日は町在宅介護支援センターの協力員四人が案内役を務め、一軒一軒を回り漏電調査や電球交換などを無償で実施しました。

活動には、知内町の三事業所から四人が参加し、二グループに分かれ作業に当たり、老人の方々に大変喜んでいただき、当支部では来年も続けていきたいと思っております。

福島支部長 繁田一義



第十二回

大レクリエーション大会

第十三回大レクリエーション大会が七月十日(日)

に、グリーンピア大沼屋内体育館で行なわれた。今年は残念ながら朝よりの雨が止まず体育館での開催となったが、例年以上の約五〇〇名の参加者が元気に集まり予定通り十時に開会式を迎えた。

松本青年部長の開会宣言に続き、佐藤理事長の挨拶、そして来賓の北海道電力函館支店柳井営業部長、井田範行函館市議会議員より祝辞を頂いた。

続いて全員参加のラジオ体操で身体をほぐした後、ジャンケン大会を皮切りに競技が始まった。今年は屋内での開催なのでキックベースボールに替わり各支部対抗綱引きとなり、一回戦が行われた。各試合共熱戦が続ぎ準決勝進出は八雲・江差連合、北支部、北電、中央支部となり午後の対戦に進む事となった。その後子供対象の紅白玉入れ、借り物ゲーム、〇×ゲームと楽しく賑やかに進行した。

午前の部が終了し昼食時間となり青年部の尽力による焼き鳥、フランクフルト等に皆が舌鼓を打ち、午前中の好プレー、珍プレーに話がはずんでいた。

午後の部に入り、全員でビンゴゲームを楽しんだ後、綱引き準決勝を行ない八雲・江差連合と北電チームが決勝へ進んだ。その後、子供綱引き、女性対象の椅子取りゲームと続き、いよいよ綱引きの決勝戦が行なわれた。応援合戦も賑やかに両チーム一進一退の激戦の末、ついに八雲・江差連合が勝利し優勝の栄冠に輝いた。余韻の残る中、最後の大抽選会が行われ歓声とため息が混じり合い例年通り悲喜こももの中、今年の大レクリエーションも無事終了した。

閉会式では佐藤理事長より綱引き大会優勝の八雲・

江差連合と準優勝の北電チーム

に理事長杯の授与を行った後、

酒井副理事長より

大会が無事終了した事と、準備で忙しかった

松本青年部長をはじめとする青年部員の労苦を

ねぎらい、協賛

して戴いた北海道電力と電材各

社にお礼の挨拶

を述べ無事閉会

となった。



函館工業高校電気科生徒 インターンシップ現場 実習受け入れを実施

北海道では高等学校におけるインターンシップの推進のため、各支庁管内を「地域人材育成キャンパス」と位置付け、産学官の連携のもと、高等学校と地域の企業などとパートナーシップの確立を図り、情報の共有・啓発を通じ相互に有益・多様な取組みを進めております。道立高等学校では、職業学科の生徒は全員インターンシップを経験させるため、高等学校長は行政機関、経済団体、地域の事業所等により構成される「地域パートナーシップ推進会議」を開催し、インターンシップの実施に取り組んでおります。

本年度も函館工業高校より当組合に対し電気科生徒のインターンシップ受け入れの要請があり、当組合としても業界の将来の人材育成のため協力することになり組合員に受け入れの要請をしたところ、十七社から協力の申し入れがありました。

七月六日・八日に電気科生徒四〇名のインターンシップが実施され、初日は当組合会議室において現場実習に先立つ安全講話とヘルメット、服装等のチェックをし、その後七飯発電所、電源開発電力所などの各施設を見学。七日、八日は二・三人ずつに分かれ組合員十七社の各現場で実習を行なった。

インターンシップは今後も毎年実施される予定になっており、この活動が生徒たちの勤務観や社会性の育成に役立ち、しいては当業界の将来を担う人材育成に繋がることを願います。

最後に、業務ご多忙の中ご協力を頂きました組合員の皆様には心より厚くお礼申し上げます。



ご協力を頂いた組合員

- 大鎌電気㈱
- 共栄電気工業㈱
- 樺電工業㈱
- 佐藤電気工事㈱
- ㈱サントウ工業
- 三立電気㈱
- ㈱新宮電気設備
- ㈱高橋電工
- タマツ電機工業㈱
- ㈱対馬電設
- ㈱東栄電気工業
- ㈱富岡電気工事
- ㈱外山電工
- ㈱中電設工事
- 日興電気㈱
- ㈱ふじでん
- ユタカ電機㈱



函館港まつり

「ワッショイはつだて」

恒例の「函館港まつり」は例年になく夏日が続き、暑い祭りとなった。当組合も例年通り「ワッショイはつだて」十字街コースに参加する事となり、六月初旬より準備委員会を立ち上げた。今年は山車（ピカチュウ）の代替をどうするか、山車製作会社を交えて、検討に入った。準備委員会の協議の結果、平成十七年五月に着工した北海道新幹線を祝し、新幹線先頭車輻をモチーフにして製作に入る事に決定した。新幹線先頭車輻には上にキャラクターのウルトラマン、ムシキング他を乗せ、両側よりライトアップをし、車輻にも電飾を配備した他、移動、運搬に利便性を重視して、新幹線車輻のノーズを取りはずしの出来る仕様にした。七月三十一日・八月一日に組合員ボランティアの協力、山車の電飾・音響機材の取付、調整を行い、今年、はアンプの増強をしアナウンスをプロの女性に依頼し、テープもCD化し迫力ある仕上がりを見せた。

八月二日パレード当日は午後六時に池見石油前に集合した。今年の参加人数は組合員・家族、各資材問屋・メーカーの社員、青年部諸兄等々、今年も特別参加した渡島コロニーの生徒・関係者三十六名を加え色鮮やかなハッピを着用した参加者百八十名が集会した。

新しい山車を囲んで電線マン音頭の仕上げの練習をして出番準備を整えた。新幹線車輻の山車を先頭に、「電線マン」を筆頭にして七列縦隊に整列し、背後からは二台の高所作業車が投光器で煌々と照らした。参加者全員が整然と練り歩き、沿道の観客も多く、お馴染みとなった当組合の電線マン踊りは、歓声や拍手も多く大変好評であった。無事パレードは終り、その後恒例の直会を行ない、軽食とビールで氣勢をあげて

今年のパレードは盛会裡に終了した。

毎年御協力をいただいている青年部の諸君を始め、組合員の皆様、ご協賛をいただいた問屋・メーカー各社に対して厚く御礼申し上げます。



平成十七年度安全大会

七月二十七日(水)本年度の函館地区安全大会が組合大会議室において組合員及各企業社員百三十名が出席して開催された。冒頭佐藤理事長が挨拶に立ち「毎年八月は電気使用安全月間となっている。今一度新たな気持ちで災害防止に取り組み無災害を達成してほしい」と呼び掛けた。

来賓挨拶では、柳井康晴北海道電力株式会社函館支店営業部長が「一人一人が安全意識を高め、明るくて安全な職場づくりの推進を」と述べた。

安全講話では市立函館保健所健康推進課の松倉久美子保健師が、生活習慣病の予防と中高年の健康づくりについて、北海道電力株式会社函館支店の福島正配電グループ副長が高圧作業時の事故事例などについて講演を行った。



安全宣言は青年部副部長(南)日光電気久保勝義氏が行い閉会した。

又、福島支部は七月二十五日(月)十九名、江差支部は七月二十九日(金)二十七名、八雲支部が八月二十三日(火)三十二名が参加、各北海道電力株式会社営業所の二階会議室において開催された。



組合・北電合同安全パトロール実施

十七年八月二十三日(火)、組合安全衛生委員会・北海道電力柳田支店合同安全パトロールを実施した。組合役員四名、北電二名の六名が二班に別れ、函館市内及び近郊で内線工事現場二箇所、臨時工事竣工調査三箇所、臨時撤去工事箇所二箇所、一般工事竣工調査一箇所の現場を巡回し、安全管理体制や工事施工に不備がないか詳細にチェックし、各現場の安全対策を確認した。

パトロール終了後組合事務所に戻り、今後の安全対策に役立てるため、パトロールの結果について意見交換を行い、次のような指摘があった。

- ・アパートの外壁工事において、低圧線及び引込線が仮設足場に接触していた。
- ・プレハブからトイレへの引出線(四股)にVVFケーブルを架空配線していた。
- ・仮設ボックスの位置が悪く、蓋がトイレにぶつかり全開しない。
- ・臨時の開閉器BOXに業者名のシールなどを貼って所有者が判るようにする事。

北海道電力柳田支店の皆様には、大変ご多忙の中ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

尚、組合安全衛生委員会では今後も郡部支部を含めパトロールを実施します。組合員の皆様におかれましては、適正な工事施工並びに安全管理体制の再確認をお願い申し上げます。



平成十七年度 主任電気工事士研修会

平成十七年度主任電気工事士研修会が三月二十二日(火)ホテル函館ロイヤルを会場として開催された。この研修会は各事業所の主任電気工事士を対象に一年おきに実施され、今回は一九七名が受講した。なお、受講者には後日受講証を発行してあるので、電気工事業法立入検査の際に提示されたい。

主催 北海道電気工事業業組合
函館地方電気工事協同組合
講師 北海道経済産業局電力安全課
事業用係長 齊藤 勉様
北海道渡島支庁経済部商工労働観光課
指導保安係主任 松本高幸様
北海道電力㈱函館支店配電グループ
副長 福島 正様
(財)北海道電気保安協会函館総括支部
副総括支部長 石川隆司様

第一種電気工事士 定期講習実施

電気工事士法第四条の三の規定による第一種電気工事士定期講習が、独立行政法人製品評価技術基盤機構の主催により、五月十一日に函館北洋ビルにおいて開催され、一四〇名が受講しました。

ご承知の通り、第一種電気工事士は五年毎の定期講習が義務づけられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条第六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので必ず受講するように注意願います。

一、二級引込線工事士 安全技能講習

本年度より引込線工事士の制度が改定になり、一級と二級に分類されました。従来の引込線工事士は二級引込線工事士となり低圧引込線工事及び低圧計測器工事が施工出来ます。一級引込線工事士は低圧引込線工事及び低圧計測器工事に加えメッセンジャー引込線工事、関連する間接活線工法による高圧充電部防護作業が施工出来ます。

又、工事士認定証に有効期限が明記され(発行日より満五年を迎えた年末まで)有効期限内に安全技能講習を受講しないと失効しますのでご注意ください。

本年度の安全技能講習は、二級が六月二十三日・二十四日に、一級が六月二十八日に北電旧資材管理所跡地で実施され、二級一九一名、一級六十八名が学科講習と、模擬電柱を使用しての実技訓練を受講した。

業務多忙の中、講師を務めて下さいました北電函館支店配電グループの皆様には誌上をかりて厚くお礼申し上げます。

又、福島支部(十九名受講)、江差支部(二十七名受講)においても北電各営業所の協力を得て二級安全技能講習を実施しました。



第二種電気工事士試験 受験準備講習会

平成十七年度の第二種電気工事士試験は、筆記が六月五日、技能が七月二十四日に実施された。当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り開催した。

◎筆記講習 六月一日〜三日(午前九時〜午後五時)

午前	一日(水)	二日(木)	三日(金)
電気理論 (中田)	配線設計 (中田)	法令(大鎌) 施工法(酒井)	
午後	配電理論 (中田)	電気機器 配線材料 工事用工具 (大鎌)	検査・配線図 鑑別・練習問題 (酒井)

◎技能講習 七月二十日〜二十二日

(午前九時〜午後五時)

午前	二十日(水)	二十一日(木)	二十二日(金)
	資料選別(酒井・大鎌)		
午後	単位作業(酒井・封馬・五十嵐)		

受講者は筆記二十四名、技能二十五名で、国家試験の結果合格率は、筆記六五・二%(全国平均六三・八%)技能六八・〇%(全国平均四六・二%)で、特に技能試験は全国平均に比べて極めて高い合格率であった。

講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

講師各位

酒井 好一氏 (三立電気㈱)
大鎌 哲雄氏 (大鎌電気㈱)
對馬豊四郎氏 (㈱對馬電設)
五十嵐照夫氏 (㈱五稜カスガ)
中田 進氏



高圧ケーブル端末処理 技術講習会の実施

高圧ケーブル端末処理技術講習会が、七月二十九日当組合会議室において実施された。

高圧ケーブルの端末処理については、公的な資格は制定されておりませんが、公共工事においては事故防止のため熟練した技術者による工事施工が要求されております。

今年度も、住友スリーエム(株)の協力を得て、関連する基礎知識とスリーエム工法の正しい施工法の講習を行い、最後に実技・筆記試験が行われた。

基準以上の者にはスリーエム工法修了者として認定書が交付されることもあり、四十七名が熱心に受講した。



北海道電力(株) 高圧施工会社研修会

本年四月に道内において、高圧変成器取替時に感電事故が発生したことを踏まえ、再発防止対策として北海道電気工業事業組合より全道の組合に対し研修会の開催が要請されました。

これにより、当組合では北海道電力(株)函館支店の高圧施工会社に認定されている三十三社を対象に、八月五日に組合会議室において研修会を開催致しました。

た。

当日は二十七社三十二名が出席し、北海道電力(株)函館支店配電グループの福島副長が講師を務め、「VCT工事チェックシート」の運用等事故の再発防止のための研修を行い、全員大変熱心に受講しました。研修内容は左記の通りです。

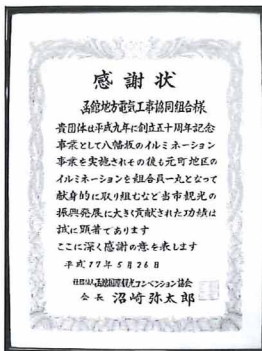
記

- ① 高圧計測器工事関係規定類
- ② 高圧計測器取替時の感電防止に関する確認事項
- ③ ビデオ上映「キュービクル式の高圧受電設備事故事例に学ぶ」

お知らせ

当組合に感謝状!!

当組合が、平成九年に創立五〇周年記念事業として八幡坂のイルミネーション事業を実施し、現在では二十間坂、明治館前通り、基坂にもイルミネーションを設置し、多くの市民や観光客に評価され、冬の函館観光の振興に大きく寄与した事に對し、(社)函館国際観光コンベンション協会より五月二十六日の同協会通常総会において佐藤理事長に感謝状が授与された。



岡田忠夫氏(有)岡田電気商会 文部科学大臣賞受賞

当組合員(有)岡田電気商会代表取締役岡田忠夫氏が、住宅電線の案内保護管を考案し、昨年度の創意工夫功

労者表彰(文部科学省主催)に選ばれ表彰された。

岡田社長が考案した住宅電線の案内保護管は、ねじを切った管と仮留め用の固定金具の役目を果たす先端部分に装着した三本の板バネがポイントで、管を外壁から開けた穴から挿入し、一定の所で引き戻すと、板バネが効いて管は内壁で止まる。この後、外壁と内壁の双方から、あらかじめねじを切った専用リングで締めると、管が強固に安定化する仕組みとなっている。

これは、岡田社長の永年にわたる地道な研究が実を結んだものであり、普段の努力の賜とお慶び申し上げます。



NHK全国放送に出演

NHK教育テレビの「あしたをつかめ!平成若者仕事図鑑」と言う番組に今回函館の若い電気工事を紹介したいと言う企画が持ち込まれ、私共業界の斉藤君二十二歳(梶原電気工業株)が出演することになり九月中旬に一週間程かけて撮影されました。

この番組は、実際の職場で働く若い人が具体的にどんな仕事をし、仕事についてどんな思いを抱いているか、また現場で感じる「働きたい」や仕事の醍醐味や奥深さを伝える番組で、函館の夜景や歴史的建造物、様々な施設のライトアップなどと合わせ我々の業界と「はこだて」のPRになる様な全国放送です。

放送は、十月十七日(月)十九時三十分～十九時五十五分の予定になっています。是非ともご覧になって下さい。

第五十七回中小企業 団体中央会全国大会

九月十五日第十五回大会以来、四十二年ぶりに札幌ドームにて北海道で全国大会が開催され、当組合から二十九名が参加しました。

中央会は中小企業等協同組合法に基づき、中小企業の組合などを会員として設立された中小企業連携組織の専門指導・支援機関で大会には全国から八千二百人が参加し、「景気対策、中小企業対策の充実・強化」「中小企業連携組織対策の確保・充実」など十三項目を決議し、「相互の力を結集し、希望と活力に満ちた新しい経済社会の創造に向け大きく羽ばたくことを決意する」と大会宣言を採択した。



新加入組合員の紹介

平成十七年度加入の方をご紹介します。

(加入年月日)平成十七年四月一日



(有)クドウ電設工業(北支部)
工藤 勝

昭和三十三年四月十日生
函館市亀田港町四三一二三
電話 四二一九一六

保証人―加賀電気(株)、(有)南電設
推薦人―加賀電気(株)、(有)北日本産業



(株)菱弘電設函館営業所(中央支部)
伏見 信勝

昭和二〇年八月二十五日生
函館市東雲町十九一四
電話 二二一九四二

保証人―(株)北弘電社、日興電気(株)
推薦人―(株)北弘電社、日興電気(株)



編集後記

○例年に無く暑い日が続いた七月、八月でしたが、九月に入ってから台風直撃と自然の力の前には、人間の無力を感じてしまう昨今です。幸いこの函館道南においては昨年程の被害は無かった様ですが、九州地方を始めとして被害を受けた地域の方々に御見舞いを申し上げます。又、アメリカでもハリケーンの被害が大々的に伝えられる等、ここ数年の世界的な異常気象も地球温暖化が原因ではないかと言われており、我々人間の環境に対する考え方も今一度見直していかなければならないと思います。

○夏の甲子園大会で駒大苫小牧高校が優勝し二連覇の偉業を達成した事は大変嬉しい話題でした。一度頂点に立つても驕る事なく、常により一層の努力をした結果だと思えます。その姿勢に我々も学ぶべきだと思います。その後の野球部長の暴力事件のゴタゴタは残念でしたが、これも問題解決を後に延ばせば延ばす程傷口が深くなるものだとして改めて教えられ、会社の運営や人間関係の円滑化に貴重な事例を示してくれた様な気がします。

○この号が出る頃には総選挙の結果も出ているのでしようが、郵政民営化だけがスポットライトを浴び他の問題は片隅に追いやられてしまった様な選挙でした。全国各地各々が抱えている問題を全体の観点から、どの様に解決するかが選挙区から出てる国会議員の仕事だと思います。北海道新幹線着工の明るい話題もありますが、それに関連して他の分野でも経済が活発化して相乗効果を生む様な政策を期待します。○建設不況はまだ続くと思います。新幹線絡みで忙しくなるのも数年後でしょう。それまでは知恵と工夫で地道に耐え抜くしかありません。組合員のご健闘を祈ります。

K・H

あしたの光で“ごちよい”を創ります。

東芝ライテック株式会社

北海道電材営業部函館営業所

☎ 040-0062
函館市大縄町二十二番十四号
電話 四一-二二四一

National

松下電工株式会社

北海道営業所
函館電材出張所

☎ 041-0824
函館市西桔梗町五八九番地一〇七
電話 函館 四九-一五二五

電気設備機器資材の総合卸商社

大興電機株式会社

TA/KO

本社 ☎ 041-0815
函館市西桔梗町五八九番地一三二五
電話 函館 代 四九-六二二一
本通商品 ☎ 041-0851
函館市本通一丁目二五〇七
センタール ☎ 041-0851
電話 函館 五-一六〇三〇
営業所 ☎ 049-3104
山越郡八雲町内浦町三三四一五
電話 〇一三七六三-三二六九

未来環境を語る・造る

株式会社 エミヤ

函館営業所

☎ 041-0811
函館市富岡町二丁目四一-一七
電話 函館 四三-三〇一(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧

電気工事材料
音響通信機器
総合商社

石垣電材株式会社

函館営業所

本社 ☎ 060-0006
札幌市中央区北六条西二丁目一番地
☎ 〇一-二二一九-二二二
支社 ☎ 053-0006
苫小牧市新中野町一丁目三番二二
☎ 〇一四四-三四四二-三七番
函館営業所 ☎ 040-0074
函館市松川町五番十号
☎ 〇一三八-四五-五二〇番代

電設資材総合卸

新光照明株式会社

函館市高盛町七番一號
TEL 〇一三八-五五-〇六三
FAX 〇一三八-五五-〇八一
札幌市東区東苗穂十二条三丁目十九番六号
TEL 〇一-七九〇-二五二二
FAX 〇一-七九〇-二五三三

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

☎ 040-0072
函館市亀田町十三番八号
電話 函館 四〇-一〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路



TANAKA CO., LTD.

電設資材総合卸

有限会社 アイワ電材

☎ 041-0824
函館市西桔梗町五二四番十五号
TEL 〇一三八-四九-三三三六
FAX 〇一三八-四九-三三〇三〇

